



分科会Ⅰでは、練馬ゆめの木
分科会Ⅱでは、南4病棟
シンポジウムでは、練馬ゆめの木の発表がありました。
皆落ち着いて堂々としていました。

2015年11月7日、福岡県行橋市で開催された〈第20回 翠会ヘルスケアグループ 地域精神保健学会〉に参加しました。今回のテーマは“医療と福祉の連携～地域でいかに患者さんを支えるか～”で、関東・九州の各事業体から多くの出席者で学会は勿論、夜の交流会も大変盛況でした。産業医科大学公衆衛生学の松田晋哉教授による貴重な講演も聴くことが出来、中でもAJAPA(地域別人口変化分析ツール)は、とても興味深く、今後の現場の実践でも大いに役立つ知見となりました。

精神科病院は診療報酬により急性期を中心とした方向へ政策誘導されつつあり、地域との結びつきが分断されないようにすることが求められます。また、精神科診療所においては、地域ケアに重点を置いた取り組みが全国的に行なわれていますが、課題も見られ地位格差があることも否めません。このような状況の中で、精神疾患を患った方が、自身の病気と向き合いながらも、その人らしい生活を送り続けることが出来るような地域社会を作り上げていくことが、我々に求められることだと再認識させられた学会となりました。

今回、第20回という節目を迎え、上述した課題に翠会HCG全体で取り組んでいく好機となればと思います。

陽和病院 南4病棟 桑野祐次



博多からJR特急ソニックに乗って、
八幡厚生病院の新病棟の見学をしてきました

懇親会では、牡蠣・河豚など美味しいお料理で、会話が弾み、行橋記念病院の方々の温かいおもてなしに感激しました

